



鹿ノ台自治会会員の皆様へ

□ 覧

令和2年11月1日

鹿ノ台自治連合会

会長 黒部 實

書記 本澤 久弥子



令和2年11月度 鹿ノ台自治連合会役員会

11月1日に自治連合会役員会が行われましたので、下記の通り報告いたします。

【日時・場所・出席状況】

- ・日時・・・11月1日（日）9時30分～13時10分
- ・場所・・・西集会所
- ・出席・・・黒部連合会長、各自治会長（令和2年度連合会役員）11名
島原顧問、中谷内顧問、小竹事務局長

[ゲスト] 【未来会議設立準備委員会】（須都紘委員長、田口信義委員）

「鹿ノ台中期街づくりに取り組む組織」の設立に関し、新組織の具体的な骨格が、設立準備委員会から「報告書」に基づいて提案説明され、質疑応答が行われました。この後、各自治会評議員会で検討し、その結果を踏まえて役員会で議決する予定です。地区全体にとって、重要案件ですので、「未来会議」構想の要点を記します。

<中期的な課題に取り組む組織設立の背景>

- 鹿ノ台地区は、40数年前に開発され、自治連合会の先導の下で発展してきた。時代の推移により、近年の当地区の街づくりの事業や課題は、多方面・多岐にわたり、短期間での対応が困難になっている。
- 現状では、自治会長の任期が最長3年であるが、多くは1年交代が多数である。そのため、中長期的な課題に取り組み解決することが困難な状況となっている。
- 前年度（令和2年3月度）の役員会の要請を受け、これまで7ヶ月間、中期まちづくりの組織を「鹿ノ台未来まちづくり会議」（略称『未来会議』）と称し、組織の在り方や位置づけ、規約等を検討してきた。

<未来会議の目的>

- 鹿ノ台地区における中長期的な課題を抽出し、その解決に向けて「中期計画」を策定し、各事業の優先順位を定め、事業実施計画を作成し、その実現を図る。その過程においては、連合役員会と緊密に連携を取ると共に、自治会員の皆様の声を聴き、計画に反映する。

<未来会議の組織、構成員の選出・任期>

- 構成員は、連合会からの代表、各委員会・団体からの代表、一般公募による自治会員からの代表等から選出し約20人とする。
- 選出については、「選考委員会」を設置して、広く前記の母集団からの候補者の中から選考



し、役員会の承認を得た上で就任する。任期は、概ね5年間とする。

＜未来会議と連合会役員会との関係＞

- 未来会議は自治連合会内の組織であり、連合会役員会とは相互補完的な関係に位置づける。連合会役員会は主として概ね1~2年の短期的な課題解決に取り組み、未来会議は概ね3~5年の中期的な課題に取り組むこととする。

＜連合会役員会による承認＞

- 前記の通り、構成員は連合会役員会の承認を経て就任し、また「中期計画」や「事業実施計画」は、連合会役員会の承認を得ることとしている。(必要と認められれば、連合総会や住民投票にかけられる。)

＜未来会議と各委員会・団体との関係＞

- 連合会の下部組織である各委員会や団体は、それぞれの専門分野において街づくりに取り組み、未来会議は地区全体の関わる中期的な課題に取り組む。未来会議において、課題解決や事業化に目途がついた場合、連合会会則(例えば、第17条)に基づいた新しい委員会を立ち上げ、仕事を移管することになる。

＜鹿ノ台地区の課題抽出、及び中期まちづくりの目標と課題案＞

- 未来会議設立準備委員会として、当地区の課題抽出、中期まちづくりの目標や課題の試案の作成を行い、「報告書」に盛り込んでいる。未来会議が発足後に、参考にしてもらいたい。

＜未来会議の規約＞

- 規約は、設立準備委員会作成の案が「報告書」に入れられている。連合会役員会での承認を経た後、全自治会員に回覧する予定である。

＜事業経費等＞

- 経費(特に事業経費)は、連合会等からの拠出金、行政や各種機関からの補助金・助成金、及び寄付金等で充当する。

引き続き令和2年11月度連合会役員会議を開始

【役員会議事録】

1. はじめに(黒部会長)

連合会及び各自治会はそれぞれやるべき課題がまだまだ残っています。現在は年度末までにどのような結果を出していくか、道筋をつける時期に来ています。この事を肝に銘じて活動して頂きたいと思います。

2. 各部署・担当からの提案・説明・報告等

[総務・書記・会計]

〈総務関係〉

① 未来会議設立検討の今後のスケジュール(黒部会長)

ア) 本日(11月1日)連合会役員は未来会議員から内容の説明を聞き質疑応答をした。

イ) 各自治会長は11月の自治会評議員会議で未来会議の説明し評議員からの疑問点を集約する。



ウ)評議員会議での疑問点を携えて11月15日(日)自治会長と未来会議委員が内容、規約(案)について、質疑応答をして詳細の確認をすると共にその後のスケジュールを決める。
*未来会議の報告書を読みたい方は所属自治会の会長に連絡して下さい。

② 資源物個別回収事業（小竹事務局長）

資源物回収の補助金について、10月度の報告が届いていないため、来月まとめて報告する。

※資源物個別回収の収入は、いきいきホールの運営資金他、自治会事業の貴重な財源として大切に使用していきます。皆様のご支援ご協力に対しお礼申し上げます。

※単価の高いアルミ缶は、ごみとして出さず、資源物個別回収日に玄関前に出してください。

〈書記〉（本澤）

ウェルカムミーティングは11月29日（日）13:30～実施予定。

今年度転入の世帯は現在28世帯ですがコロナ禍の折、各世帯1名を代表としてご招待します。自治会長から招待状を渡して下さい。

〈会計〉（中世古担当役員）

暫定予算の作成時期になった。財政が厳しい状況なので、昨年より1か月前倒しで作成を行う。コロナ禍でイベントが先送りになり、財務ベースでは今年度プラスになっているが、資源物回収寄付金が減少しているため、コロナ禍がなかったとすると予算に対する不足が見込まれる。来年度は更に厳しくなることが予想されるため、支出を減らすことが必要となる。

令和3年度予算案の作成に当たっては、「コロナ禍後の活性化費用」、さらには、防犯カメラ更新、集会所劣化対策費、多目的ホール取り壊し後の跡地利用等、今後、「将来を見据えた街づくり基盤整備」への投資経費の増加も見込まれていることから各委員会には今年度未使用金の充当、管理可能費の更なる合理化・縮減、事業の検討をお願いせざるを得ない。

（島原顧問より）

連合会の財政状況を理解し予算作成に臨むために、2016年度から2020年度の連合会の収入と支出の年度毎の推移の説明があった。2017年度をピークにここ3年間の収入は毎年減少している。一方、支出は2018年度まで増え続け、赤字回避のためその後の2019年度、2020年度と支出の削減を図ってきた。

2021年度予算も減収が続く中、ピーク時の4年前より300万程度収入が落ちることが予想されるため、支出もそれに対応すべく既存事業は前例踏襲ではなく、更なる経費の見直しをお願いします。その様にして新規事業の資金を生み出して行きたいと思います。細かくチェックすると削減できる経費がまだ見つけられると考えます。

（黒部会長より）

納涼祭、歩こう会を実施したと仮定した場合、連合会の決算は赤字だったのか黒字だったのか検証が必要となる。

→（会計より）第3四半期会計報告時に提示する。



[防災・防犯・安全]

〈防災〉（廣瀬担当副会長）

①校区防災協議会「秋の防災訓練（11月15日）」について

11月15日（日）8:00～開始。

防災機材の説明、消火器訓練、非常時マニュアル説明などを行う。

②避難調査について

避難調査票の回収は順調に進んでいる。

〈防犯〉（久保田担当役員）

以前から検討を進めていた防犯カメラの更新3基、新設7基の10基一括での見積もりが500万円程度で出てきた。

（黒部会長より）

→大きな金額であり①この仕様が適正かの確認②新設7基を急いで設置すべきか③生駒市、その他からの補助金の獲得の見通し等、金額を圧縮する検討を十分に行う必要がある。

[環境・美化・福祉]

〈環境〉（高田担当副会長）

・ 住宅案内図の撤去について

住宅案内板は各自治会によって方針が異なる。撤去する自治会の時期は未定。シールにて更新する自治会もある。連合会として統一した運用はしないことに決定した。

・ EOKA 委員会

新たに南2丁目第9緑地の整備に着手した。3年計画で整備していく。

〈美化〉（森田担当役員）

秋の花壇づくりについて、密を避けた上で、11月7日（土）8:30～土づくり、11月21日（土）8:30～花植えを行う予定。植え替え前後の写真撮影を行ってください。

〈福祉〉（藏田担当役員）

①ふくまち鹿ノ台の会

- ・ 認知症センター講座は11月8日13:00～西集会所、12月にも西集会所で開催予定。ご希望の方は所属自治会の会長に申し出てください。
- ・ 認知症啓発イベントが10月31日に開催された。「校区バンビカフェ」ミニバザーも併催され、50人の来客があった。

②いきいき街づくり会

10月14日に「支え合いの輪の集い」が開催された。東桜美会を中心に意見交換が行われた。いきいき街づくり会はいそかわ改装休業中の買い物の送迎支援も行う。



[文化・体育・交流]

〈納涼祭〉

納涼祭小委員会が開催され、来期の予算を組む予定。

〈文化・体育〉(西口担当役員)

- よんにちサロン

1月に開催するか、12月17日に決定する。

- ふれあい音楽祭

11月1日に実行委員会が開催された。音楽祭は令和3年4月17日～18日に開催予定。

- 鹿ノ台体育クラブ代表及び体育担当評議員会議について

例年6月に開催していたが、今年度はコロナ禍のため未開催。年度末までに意見交換したい。

- いそかわイトーピア店改裝休業中の買い物について、宅配のお知らせを回覧した。

[事務局より]（小竹事務局長）

- 公園維持管理費の業務委託料の報告について、生駒衛生社、庭助からの資料を受領し、生駒市役所へ提出した。
- 1月の連合会は1月10日に行われるため、各自治会の評議員会の日程に注意する。

3. 黒部連合会長より

① 生駒市自治連合会から

全体会議が2月28日午後に開催される。各自治会長は出席の予定をお願いします。

② 北地区自治連合会から

生駒市民憲章実践推進協議会が表彰者の推薦を北地区自治連合会に依頼してきました。5年以上の活動実績が受賞条件です。今年度は鹿ノ台から青色防犯パトロール委員会を推薦したいと思います。

③ 公共交通活性化協議会から

現在、公共交通活性化協議会認定のコミュニティバスたけまる号の体系を鹿ノ台ぐるぐるバスに適用して運行することが可能かの検討を進めます。

その為、まずコミュニティバスたけまる号の体系でどれくらいの人が乗車するか高齢者の多い4桜美会でアンケートを出し、利用の意向を調査します。

調査結果を踏まえて今後の進め方を検討します。

④ 地域ぐるみ推進委員会から

地域ぐるみ推進委員会は令和2年度で終了し、来年度から鹿ノ台校区では地域学校協働本部を設置します。同時に小学校運営協議会と中学校運営協議会の2つの学校運営協議会が設置され、3者が協働してより良い活動を行います。

4. その他

① 南集会所建て替えについて（久保田南1丁目会長）

南集会所建築推進委員会を発足させ、第8回まで委員会を開催した。



集会所の仕様について意見が分かれたが、10月に生駒市への補助金申請を行った。

補助金の金額が確定したら、来年度契約を行う予定。

費用について南自治会、委員会から以下の要望が上がっている。①連合会から補助金を拠出
②自治会から連合会への納金を一時期だけ減免③鹿ノ台の各自治会から援助金を拠出。

(黒部会長より)

→鹿ノ台地区初めての集会所建て替えであり南地区からの思いも十分配慮しますが、今後他地区集会所を建て替る場合の事も考慮して検討審議をする必要がある。

② 高山町久保自治会12班の西3丁目自治会編入案について（蔵田西3丁目会長）

すぐに編入することはせず、久保12班の要望を精査して検討中。

③ 〈島原顧問より〉オータムフェスタ中間状況について

現在開催中のオータムフェスタは、来場者が昨年度実績より増えている。

初めての試みであるライブ放送の視聴者が169人、その後の録画再生視聴も10月30日現在で1,506回と想定以上に回数が伸びている。

コロナ対策を行っていることもあり、外出控えの中、安心して足を運んで頂けたと考える。

④ 〈中谷内顧問より〉各自治会「保存資料」

完成した資料保存の様子について内容を確認し、将来の資料の保存期限等について考えてほしい。

⑤ その他

- 各集会所の体温計の管理について、管理責任者を定めている集会所がある。
- 中央公園西側道路に、たばこの吸い殻のポイ捨てがある。歩きたばこの吸い殻を捨てないようお願いします（西1丁目より）。
- 回覧はわかりやすい用語を使ってください（北1丁目より）。
- 「マイナンバーカード申請・マイナポイント登録をサポートする会」の募集には予想以上の希望者があった。会場設営、受付などのお手伝いを各自治会にお願いしたいと会の世話人より要請があった。（黒部会長より）

→100人にせまる多数の会員の申し込みがある為、各自治会での応援を宜しくお願ひします。

以上

次回自治連合会役員会は12月8日（日）9:30～いきいきホールで開催予定。

（9:15～全員で会場設営開始）

連合事務所（いきいきホール内）

月・水・木・金<開館時間 9:00～17:00>